

大津警察署協議会議事録

開催日時	令和4年2月25日（金）午後3時30分～午後5時
開催場所	大津警察署 大会議室
出席者	委員 磯田英清会長、芝山真一副会長、寺田正一委員、 多久康二委員、奥村かほり委員、小原めぐみ委員、 井門晋一委員、瀧千鶴委員
	警察 署長、副署長、会計官、交通官、刑事官、調査官兼警務課長、 調査官兼留置管理課長、調査官兼生活安全課長、 刑事第一課長、刑事第二課長、交通第一課長、警備課長、 地域第三課長、警務課警務係主査、警務課警務係主任
議事概要	<p><b>【警察車両等視察】</b></p> <p>大津警察署協議会の開催前、大津警察署東側駐車場において、警察車両等を視察した。</p> <p><b>【警察署協議会】</b></p> <p>1 署長挨拶</p> <p>署長から「当署では、コロナ禍においても活力ある職場づくりに心がけながら治安維持に当たっている。委員の皆様からいただく貴重な意見を今後の警察活動に反映させていきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>会長から「あらゆる事件の捜査を徹底し、一つ一つの事件が解決されることを期待している。被害者にとって110番通報は心強い支えになると思う。大津市がより住みやすくなるよう、各委員からの意見を警察活動の参考にして欲しい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議事</p> <p>議題「110番通報について」</p> <p>警察から、110番通報の現状と課題、警察相談ダイヤル#9110について説明があった。その際、委員から「#9110を自治会等でもっと周知してはどうか。」「いじめの相談窓口を学校で繰り返し教示するように、#9110も繰り返し広報することで、市民はいつでも窓口が開かれている印象を持つのではないか。」「110番や119番に緊急性のない通報が多いのは、これら</p>

の番号が市民に浸透している証拠である。#9110 も同様に浸透していくよう、継続して広報活動をして欲しい。」「動画サイト等での周知も検討すべきではないか。」旨の意見がなされ、警察から「周知、広報活動を継続していく。」旨の説明がなされた。

そのほか、委員から「若手警察官への言葉遣いの教養はどのようにしているか。」旨の質問がなされ、警察から「市民目線に立ち対応するよう指導している。」旨の説明がなされた。

警察から「情報を広く伝えることは難しく、自治会を通じた啓発は近年難しいと感じている。情報が行き届かない方に、#9110 をはじめとする警察の情報をどのように浸透させていくかが今後の課題である。また、今後も警察に対する色々な厳しい意見を聞かせていただきたい。」旨の説明がなされた。